

第7号様式（第23条関係）

特定建築物排出量削減計画書

（宛先）京都府知事	26年12月25日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 京都府八幡市男山金振14-1	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） 社会福祉法人若竹福祉会 理事長 徳永 三郎

工 事 の 種 別	<input checked="" type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築			
工 事 着 工 予 定 年 月 日	27年 1月 10日			
工 事 完 了 予 定 年 月 日	27年 9月 末日			
特定建築物 の概要	名 称	（仮称）八幡市地域包括ケア複合施設新築工事		
	所 在 地	京都府八幡市男山石城1番1～3		
	構 造	鉄 骨 造	階 数	地 上 4 階 地 下 階
	敷 地 面 積	2837.89平方メートル	高 さ	14.94メートル
	建 築 面 積	882.61平方メートル	床 面 積 の 合 計 （増築部分の床面積）	2713.22平方メートル （ 平方メートル）
	用途別の床面積	住 宅	平方メートル	
		ホ テ ル 等		
		病 院 等	2713.22	
		物品販売業を営む店舗等		
		事 務 所 等		
学 校 等				
飲 食 店 等				
集 会 所 等				
工 場 等				
特定建築物の環境の保全についての配慮に係る性能に関する評価結果	BEE=1.0、B+			

府内産木材等の使用	府内産木材等の種類と使用量	①第11条の2第1号ア該当木材等 ②第11条の2第1号イ該当木材等 ③第11条の2第2号該当木材等 ④第11条の2第3号該当木材等 府内産木材等の使用量の合計量 (①+②+③+④)	0.90立方メートル 立方メートル 立方メートル 立方メートル 0.90立方メートル
	使用する用途	造作材	
	府内産木材等の使用基準量	0.73立方メートル	
	当該建築物における木材の使用量の合計量	0.90立方メートル	
	木材が使用可能な居室の合計面積	626.49平方メートル	
再生可能エネルギーを利用するための設備の導入	再生可能エネルギーを利用するための設備の種類	年間で利用可能な再生可能エネルギーの量	
	①太陽光	30882メガジュール	
	②風力	メガジュール	
	③水力	メガジュール	
	④地熱	メガジュール	
	⑤太陽熱	メガジュール	
	⑥バイオマス	メガジュール	
	⑦その他()	メガジュール	
	再生可能エネルギーの利用量の合計量 (①+②+③+④+⑤+⑥+⑦)	30882メガジュール	
温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施する措置		概 要	
<input checked="" type="checkbox"/> 外壁、屋根又は床の断熱	外壁：硬質ウレタンフォーム断熱材吹付t25、屋上：硬質ウレタンフォーム断熱材t35		
<input type="checkbox"/> 窓の断熱又は日射の遮蔽			
<input checked="" type="checkbox"/> エネルギー消費効率の高い設備の導入	LED照明器具の採用		
<input type="checkbox"/> 環境への負荷が少ない材料の利用			
<input checked="" type="checkbox"/> 節水型設備の設置	節水型便器の採用		
<input type="checkbox"/> 雨水、雑排水等の利用			
<input type="checkbox"/> 耐用年数が長い材料及び設備の利用			
<input checked="" type="checkbox"/> 建築物の維持管理の容易性に対する配慮	四周にバルコニーを計画し、外壁清掃を容易な計画とした。		
<input checked="" type="checkbox"/> 緑化の実施	京都府緑化条例を満足する外構緑化計画		
<input type="checkbox"/> その他			

注 1 該当する□には、レ印を記入してください。

2 この計画書には、次に掲げる事項が分かる書類を添付してください。

(1) 再生可能エネルギーを利用するために導入しようとする設備の内容

(2) 温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施しようとする措置の内容

3 「府内産木材等の使用基準量」には、第22条第3項の規定により算出した数値を記入の上、その算出の根拠となる資料を添付してください。